



消防団員募集中



めざせ!!

地域のヒーロー消防団

問

防災課地域防災係
☎(95)9875

第2分団 分団長 磯貝孝行さん



第2分団を紹介します

我々第2分団は、大浜上・中・下地区を中心に災害現場での消火をはじめ、地震や風水害といった大規模災害発生時の救助・救出、警戒巡視、避難誘導など様々な活動を迅速かつ的確に行うために火災を想定した「放水実践訓練」、台風や津波を想定した「水防訓練」、状況に応じて必要となる「各種資機材の取り扱い」などといった訓練を日々行っております。

訓練を通して、職種も年齢も違う団員同士が、共に笑い、時には本気でぶつかり、助け合い、励まし合いながら成長し、一生付き合える仲間を得る事が出来るのも消防団における大きな魅力の一つです。私も20年前に消防団員として活動し、貴重な体験を

経て大きく成長出来たことや多くの仲間を得ることが出来たことは一生の宝となっております。

自薦他薦は問いませんので、消防団に興味がある人は消防団の門を叩いていただき、共に自分たちの住む地域を自分たちの手で守っていただきたいと思います。

最後に地域の皆さんには日ごろより訓練などでご迷惑をお掛けしますが、ご理解ご協力いただき感謝いたします。我々は地域の推せんをいただき消防団として活動しています。今後も「地域から頼りにされる消防団」として精進し訓練に励みます。今後ともよろしくお祈りいたします。



町をきれいにクランピー情報局

問 環境課ごみ減量係 ☎(95)9899

災害時のごみ出しについて

今年も全国で様々な災害が起き、被災地では多くの災害ごみを片付ける姿が見られました。災害時のごみは、①片づけごみ、②生活ごみ、③トイレ不使用時の排泄物に大きく分かれます。災害時のごみ処理は復旧にも大きく影響するため、有事の際には皆さんにもご協力をお願いすることになります。

なお、災害の状況により処理方法は、大きく変わります。

1 片づけごみは分別して仮置場へ

大規模災害の場合は、発災数日後に仮置場が設置されますので、車両にて搬入をお願いします。場所や時間、分別方法は、ホームページやラジオ、避難所掲示板などで周知します。片づけごみでも最低限の分別をお願いします。

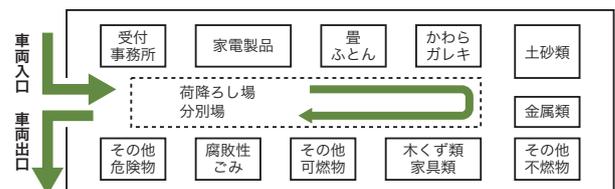
また、車両がない時や、水害で急いで片付ける時など、自宅近くに一時的にごみを置く場合でも、可燃ごみ、不燃ごみ、家電製品、畳、かわらや陶器など、最低限の分別をお願いします。

2 生活ごみは各家庭で一時的保管を

災害直後はごみ収集が停止することが考えられます。収集が再開されるまでは、生活ごみをご自宅にて保管してください。一定期間仮置きする片づけごみには、腐敗や悪臭の原因となるため、生ごみを混ぜないでください。

3 排泄物は可燃ごみには出さないで

排泄物は感染症の原因にもなりますので、他のごみと区別し一時的に保管をお願いします（凝固剤や紙おむつで固めた尿は可燃ごみで可）。トイレが復旧しましたら処理をお願いします。



△仮置場のイメージ（分かりやすい家電や畳などから降ろします。）